



平成 25 年 10 月 23 日

各 位

会社名：  ジャパンフーズ株式会社
(コード： 2599 東証第 1 部)
代表者名： 代表取締役社長 本所 良太
問合せ先： 常務取締役 C F O 細井 富夫
(TEL： 0475-35-2211)

平成 26 年 3 月期第 2 四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 4 月 23 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び平成 26 年 3 月期通期の業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績との差異

(1) 平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日) の業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,000	百万円 1,810	百万円 1,820	百万円 1,050	円 銭 217.71
実績 (B)	20,491	1,563	1,552	937	194.35
増減額 (B - A)	▲3,508	▲246	▲267	▲112	▲23.36
増減率 (%)	▲14.6	▲13.6	▲14.7	▲10.7	▲10.7
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	20,352	1,131	1,159	711	139.61

(2) 差異が発生した理由

当社は、昨年 7 月の新ライン (炭酸・非炭酸兼用の無菌充填ライン) の導入により製造能力を増強した結果、平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益は過去最高を記録いたしました。しかしながら、第 1 四半期における生産効率が計画より下回ったこと、また飲料メーカーの在庫調整により 9 月の受注が計画より減少したことなどから、平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益の実績は、いずれも前回発表予想を下回る結果となりました。

2. 平成26年3月期通期業績予想の修正

(1) 平成26年3月期通期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 39,000	百万円 1,480	百万円 1,500	百万円 850	円 銭 176.24
今回修正予想（B）	35,000	1,210	1,220	710	147.21
増減額（B－A）	▲4,000	▲270	▲280	▲140	▲29.0
増減率（％）	▲10.3	▲18.2	▲18.7	▲16.5	▲16.5
（ご参考）前期通期実績 （平成25年3月期通期）	33,209	745	799	496	98.19

(2) 修正の理由

通期の業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益とも、前期実績を上回る見通しがありますが、前述の第2四半期累計期間の実績及び下期の受注見通しなどを踏まえ、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益とも、上記のとおり前回発表予想を下方修正するものであります。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上